

表

様式第1号（第7条関係）

学校開放利用登録申出書

羽曳野市教育委員会 様

(申請年月日) 令和 年 月 日

次のとおり、学校開放の利用の登録を申出します。

申出団体	ふりがな 氏 名						
代表者	ふりがな 氏 名					職 種	
	住 所	〒 ー				日中連絡のつく 電話番号(携帯)	
	メールアドレス						
構成員数	成人数 (20歳以上)	男	女	計	合計	団体種別	1 社会教育・社会 体育団体 2 学校教育団体 3 その他
		人	人	人	人		
	青少年数	男	女	計			
		人	人	人			
会費等の徴収の有無		有・無					
主な活動内容および 学校施設使用目的							
主な使用予定施設		小 ・ 中 学 校				グラウンド ・ 体育館 ・ プール	
損害保険等の名称							

注) 添付書類

(1) 会則又は規約

(2) メンバー表

※登録承認年月日	年 月 日	※登 録 番 号	第 号
----------	-------	----------	-----

(※は、記入不要)

[illegible]

◆◇学校施設利用時の活動内容等◇◆

団体名						
学校名	学校					
利用場所	グラウンド ・ 体育館 ・ プール					
利用曜日・時間帯	曜日		時	～	時	
	曜日		時	～	時	
種 目						
対象者						
入会金	☆一般…	円	☆中学生…	円	☆小学生…	円
年会費	☆一般…	円	☆中学生…	円	☆小学生…	円
月会費	☆一般…	円	☆中学生…	円	☆小学生…	円
新規メンバー・教室生等の受付の可否	可 ・ 否					

※利用場所、時間は希望を確認するためのものであり、実際に利用いただけるものではありません。

市民からの問い合わせ時の連絡について

連絡先の公開の可否	可 ・ 否 ※「可」の場合は以下を公開できる範囲で記入ください。
氏 名	
T E L	
メールアドレス	
備考	

令和7年度羽曳野市立小・中学校施設開放事業 利用団体の活動目的及び利用者遵守事項

施設の利用にあたっては下記の目的で活動しないこと。また、遵守事項は登録団体の利用者全員に下記の事項を周知し必ず守ってください。

《活動目的》

- (1) 政治的活動のための使用しないこと。
- (2) 宗教的活動のための使用しないこと。
- (3) 直接又は間接を問わず、営利を目的とした使用をしないこと。
- (4) 学校施設等を損傷するおそれがある種目等による使用しない。

《遵守事項》

- (1) 入退校は原則として集団により行い、校門はその都度閉めておくこと。
- (2) 善良なる利用者としての注意と責任をもって利用すること。
- (3) 許可された目的以外に利用しないこと。
- (4) 許可された利用時間（準備及び後片付けを含む）を厳守すること。
- (5) 指定された場所以外に立ち入らないこと。
- (6) 開放校の備品、設備等を無断で利用しないこと。また、節水および節電に努めること。
- (7) 便所、手洗い場その他の施設の利用に当たっては、清潔に利用すること。
- (8) 開放校又は周辺の建築物等の施設もしくは設備を破損した場合は、速やかに当該開放校の校長又は教育委員会に報告すること。
- (9) 開放校の校内で飲食（水分補給を除く）をし、飲酒をし、又は喫煙（学校敷地内を含む）をしないこと。
- (10) 酒気を帯びた状態での利用をしないこと。
- (11) 自動車及び自転車の乗り入れは、定められた場所以外にはしないこと。
- (12) 危険物の持ち込みをしないこと。また、校内で火気を使用しないこと。
- (13) 使用に際して生じたゴミ等は、各自持ち帰ること。
- (14) 周辺に迷惑をかける不必要な音声等は慎むこと。
- (15) 後片付け及び清掃を確実に行うこと。
- (16) 徴収する会費等については会員に還元すること。
- (17) 雨天等の状況でグラウンドを利用した場合は、必ず整備を行い、原状に復すること。（ぬかるみの状況により整備をしても現状に復することが困難な場合は利用しないこと。）
- (18) 前各号に掲げる事項のほか、開放校の校長及び教育委員会の指示する事項に従うこと。

●遵守事項に違反した場合

1回目 警告

2回目 1ヶ月の利用停止

3回目 年度登録の取消

※回数によらず年度登録を取り消す場合もあります。

●学校教育活動に特に支障があると

みなした場合、以後の団体の利用を禁止

以上の遵守事項を守り、学校施設を利用します。

登録番号

団体名

代表（署名）

令和6年度 決算（見込）書

団 体 名【 】

登録番号【 】

1. 収入の部

科 目	金 額	適 用
合 計	(A)	

2. 支出の部

科 目	金 額	適 用
合 計	(B)	

差引残額 【(A)－(B)】

令和7年度 予算書

團體名【 】

登録番号【 】

1. 収入の部

科 目	金 額	適 用
合 計		

2. 支出の部

科 目	金 額	適 用
合 計		

令和〇〇年度 予算／決算（見込）書（記入例）

団 体 名【 】

登録番号【 】

1. 収入の部

科 目	金 額	適 用	徴収する金額の内訳 を記入して下さい。
月会費 保険代	〇〇〇円 〇〇〇円	〇円×〇人×12ヵ月 〇円×〇人	
合 計	〇〇〇円		

2. 支出の部

科 目	金 額	適 用	収支金額の徴収が必要なの かを明確にさせていただくた め詳細な内訳を記入して下 さい。
保険代 連盟登録費 用具代	〇〇〇円 〇〇〇円 〇〇〇円	〇円×〇人 ボール 〇〇円 バット 〇〇円	
救急箱 （応急処置用） 大会参加費 レクリエーション	〇〇〇円 〇〇〇円 〇〇〇円	〇〇代→〇〇円 〇〇代→〇〇円	
予備費	〇〇〇円		
合 計	〇〇〇円		